

◇ トーキングアイテムを使って 話し方・聞き方の工夫を考えよう！

【ルール】

- ① 四人班で行う。(話し手二人、聞き手一人、評価者一人)
- ② 一つのテーマについて話し手二人が話し、聞き手は聞き役に徹する。評価者は話し手・聞き手の様子を観察し、評価シートに評価・気づいたことを記入する。
- ③ 話し手はスピーチメモを参考に話し合い、テーマについて結論を一つ出す。(おしゃべりで終わらせない。)
「話し手二人と聞き手の三人で話している」という設定なので、視線の向け方にも気をつけること。
また、聞き方のポイントである「あおいふく」を意識して話すこと。

「あおいふく」とは？ あ…あいづち お…驚き い…言い換え ふく…復唱

- ④ 聞き手はあいづちを打ちながら聞く。(話し手の言葉を遮ったり、会話に参加したりしてはいけない。)
- ⑤ 評価者はトーク終了後、評価シートを三分割して話し手・聞き手にそれぞれ手渡す。

◇ スピーチメモを作成しよう！

話す内容を事前に考えることで、短い時間で話をまとめることができます。

トークテーマ	メモ
	自分の考え、その理由など(具体的に！)

一年 ()組 ()番 ()

◇ 自己のふりかえり・学び【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

前回の学習と評価シートなどを参考に、よい話し方とよい聞き方の工夫をそれぞれ具体的に書こう。

評価シート貼りつけ欄

(もらった評価シートをここに貼りつけよう！)